

【93】ドーピング防止活動の推進(拡充)

平成20年度概算要求額:337百万円

(平成19年度予算額:129百万円)

事業開始年度:平成18年度

事業達成年度:平成21年度

主管課

スポーツ・青少年局競技スポーツ課 (課長:小見 夏生)

関係課

事業の概要

平成17年10月に第33回国際連合教育科学文化機関(ユネスコ)総会において採択された「スポーツにおけるドーピングの防止に関する国際規約」(以下「規約」という。)が平成19年2月1日に発効するなど(締約国数:61ヶ国、19年8月現在)、国際レベルにおけるドーピング防止を目指した取組が一段と進展している。

我が国も、平成18年12月27日に本規約を締結し、同規約の発効を受け、ドーピングの撲滅に向けた取組の一層の推進が求められている。

このような状況の中、本事業において、我が国がドーピング防止に関する普及・啓発活動、教育・研修事業及び活動実施体制整備事業などを実施することにより、国内外におけるドーピング防止活動の一層の推進を図る。

必要性

スポーツにおけるドーピングの使用は、スポーツのフェアプレー精神に反するとともに、競技者自身の健康を害し、薬物の習慣性から社会的な害を及ぼすなどスポーツの価値を損ねるものである。したがって、規約締結国としてはドーピングの撲滅に向けて、ドーピング防止活動を実践する環境の整備を図る必要がある。

効率性

インプット

- ・ドーピング防止活動推進支援事業の拡充
- ・アジア貢献事業
- ・ドーピング紛争仲裁に関する調査研究

アウトプット

本事業を通じ、規約の締結により国の役割として義務付けられた競技者や一般に対する教育・研修、ドーピング検査の支援等を行うことにより、ドーピングに関する国内の取組が国際水準並に強化される。

アウトカム

ドーピング防止に関する国内の取組を強化することにより、競技者や青少年の健康の保持・増進、フェアプレー精神等規範意識の醸成による青少年の健全育成、スポーツ自体の価値向上等に貢献する。

さらに、我が国がドーピング防止活動を積極的に推進することは、国際社会から信頼を得ることにもつながり、オリンピック競技大会をはじめとする国際競技大会の招致にも好影響を与えるものである。

有効性

(施策目標)

施策目標 7-2 我が国の国際競技力の向上

(得ようとする効果及びその達成見込み)

オリンピックにおけるメダル獲得主要国並みのドーピング検査件数(年間約7,500件)の確保及びアジア諸国のドーピング防止活動に関する人材の育成を図ることにより、我が国のドーピング防止活動に対する国際的な評価を高め、国際競技大会の我が国への招致活動にも好影響を与える。

広報計画

特になし

備考

特になし

ドーピング防止活動の推進

ドーピング問題への対応

ドーピングとは、競技能力を向上させるため、禁止されている物質や方法を使用すること。

世界の動向

WADAと条約締約国が一体となったドーピング防止施策の推進

- ・1999年2月、国際オリンピック委員会 (IOC) が中心となり、独立した国際機関「ドーピング防止機関」の必要性を提言し、世界ドーピング防止機構 (WADA) を設立
- ・WADAを中心としたドーピング活動の展開
- ・2005年10月、ユネスコ総会において「スポーツにおけるドーピングの防止に関する国際規約」が採択



国内の対応

締約国の義務

- ・競技者や一般に対する教育・研修
- ・ドーピング検査支援等



国際規約締結 (平成18年12月)

問題

- ・諸外国と比較し、ドーピング検査件数が著しく少ない

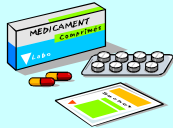
影響

- ・我が国におけるドーピング防止活動の取組に対する国際的評価の低下
- ・オリンピックなどの国際競技大会の招致活動などへの悪影響

ドーピング防止活動推進支援事業

ドーピング防止活動普及・啓発事業

スポーツイベント用の
スポット広告を作成



ドーピング防止教育・研修事業

医師、薬剤師向け研修会の実施
服用可能保険薬データベースの構築

ドーピング防止活動実施体制整備事業

ドーピング検査実施促進事業の実施
ドーピング検査員養成講習会の開催



アジア貢献事業

RADO (地域ドーピング防止組織) 支援事業

アジア諸国のドーピング防止活動に係る人材育成支援事業

ドーピング紛争仲裁に関する調査研究

我が国において発生する可能性があるドーピングに関する紛争の
仲裁が公正、適切に行うことができるよう、調査研究の実施。

ドーピングのない
スポーツ界の構築

ドーピング防止活動の更なる促進

(ドーピング検査数の確保 + 低陽性率の維持)

我が国のアンチ・ドーピング活動
に対する国際的評価の向上